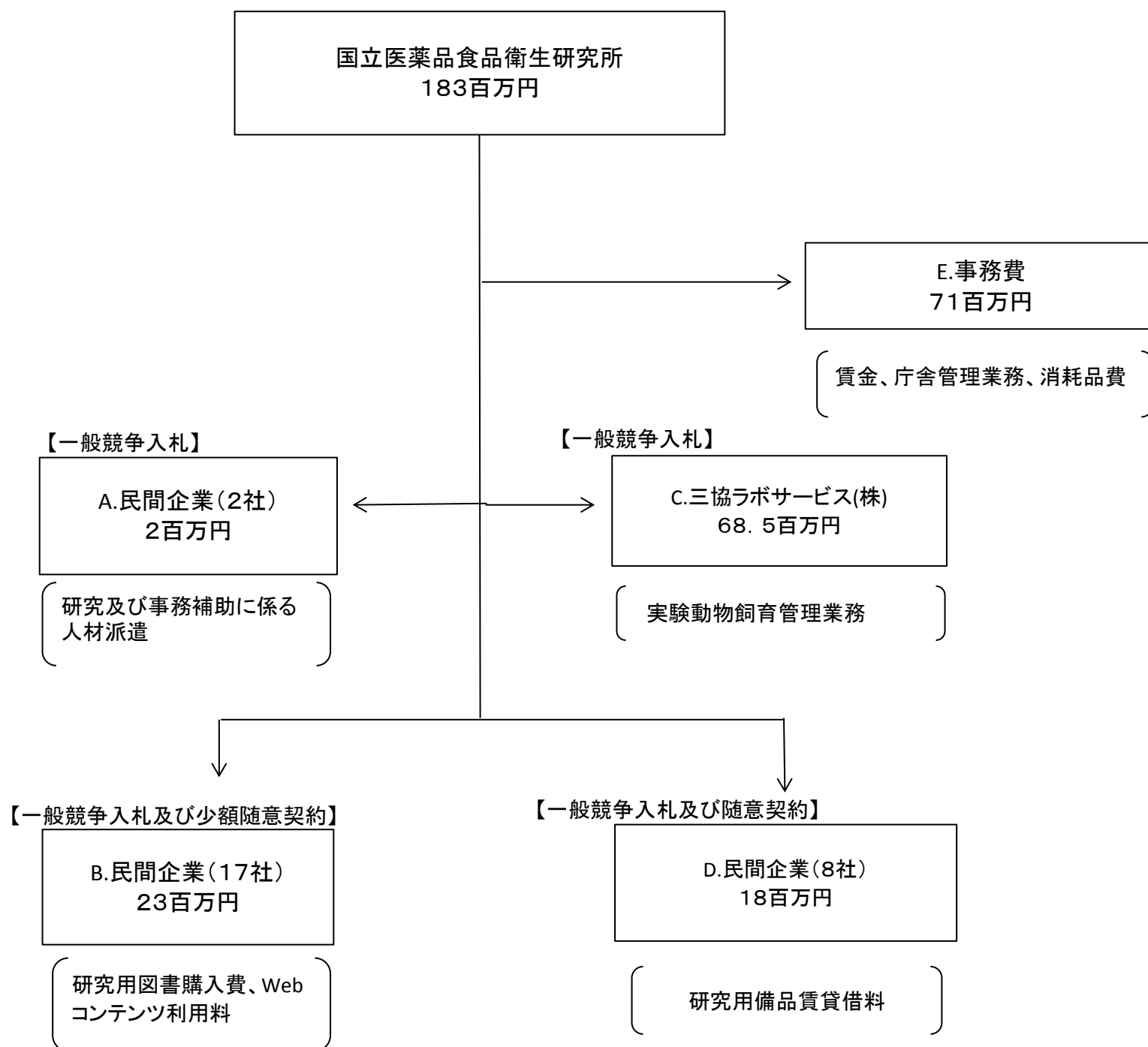


平成25年行政事業レビューシート

事業名		国立医薬品食品衛生研究所基盤的研究費		担当部局庁	国立医薬品食品衛生研究所		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度		平成14年度		担当課室	総務部 会計課		岡村 真一		
会計区分		一般会計		政策・施策名	XI-1-1 国立試験研究機関の適正かつ効果的な運営を確保する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)		-		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		医薬品、医療機器、食品、食品添加物及び生活関連物資等に関する基礎的・基盤的研究を行い、国内外における諸分野の動向を踏まえた最新の規格・基準の策定等に寄与することを目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)		①医薬品の品質・有効性・安全性確保に関する基盤研究 ②食品及び食品添加物等の品質・安全性確保に関する基盤研究 ③医療機器及び生活関連物質の品質・有効性・安全性確保に関する基盤研究 ④医薬品・食品・食品添加物及び生活関連物質等に係る各種毒性試験法等に関する基盤研究等を行う。							
実施方法		<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)				22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		予算の状況	当初予算	195	185	183	182	185	
			補正予算						
			繰越し等						
			計	195	185	183	182	185	
		執行額	194	185	183				
執行率(%)	99%	100%	100%						
成果目標及び成果実績 (アウトカム)		成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (28年度)
		基礎的・基盤的研究に係る経費であるため、定量的な成果目標を設定することはできない。		成果実績	%	-	-	-	-
				達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)		活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
		研究課題数		活動実績 (当初見込み)	課題数	11 (11)	11 (11)	11 (11)	- (11)
				算出根拠	185,037千円/11件=執行額(千円)/課題数(件)				
単位当たりコスト		16,822 (千円/課題1件)							
平成25・26年度予算内訳	費目		25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	試験研究費		182	185					
計		182	185						

事業所管部局による点検						
		項目	評価	評価に関する説明		
国 必 要 投 入 の	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	国民の健康安全を確保するために必要な研究であり、国民のニーズは高く、国費の投入が必要である。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	国の医薬品、医療機器、食品及び化学物質等に係る規格・基準等策定に寄与することを目的に行う基礎的・基盤的研究であるため、国において実施することが適当である。		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○	国民の健康安全を確保するために必要な研究であり、優先度が高い事業である。		
事 業 の 効 率 性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	少額随意契約の対象金額を超える案件については、一般競争入札を実施し、競争性を確保した。また、随意契約の場合であっても複数者から見積を徴収し、最廉価格の者と契約を締結した。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-	-		
	単位当たりコストの水準は妥当か。		-	-		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	-		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	真に必要な経費のみ支出している。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-	-		
事 業 の 有 効 性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	事業目的達成のために効率的な方法で実施しており、また毎年度成果も着実にあげていることから、他の手段と比較して、実効性は高いと考えられる。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		-	-		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	国の医薬品、医療機器、食品及び化学物質等に係る規格・基準等策定に寄与している。		
重 複 排 除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-	-		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
	-	-	-			
点 検 結 果	<ul style="list-style-type: none"> 各研究課題については、「厚生労働省の科学研究開発評価に関する指針」に基づき、所内研究開発課題評価委員会において研究課題の評価を行っており、研究の効果的な実施に努めている。 執行管理表により支出先及び使途等について管理を行い、経費の適切な執行に努めている。 					
	外部有識者の所見					
外部有識者による点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現 状 通 り	本事業は、医薬品の品質・有効性・安全性確保に関する基盤研究等に要する経費であり、本事業の必要性及び執行の観点からの評価も概ね妥当であることから、引き続き効率的な執行に努めるべき。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現 状 通 り	-					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	580	平成23年	528	平成24年	467

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているかについて補
足する)
(単位:百万円)

A.WDB(株)			E.非常勤職員		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
試験研究費	研究及び事務補助業務に係る人材派遣	1.5	試験研究費	研究及び事務補助に係る賃金	11.7
計		1.5	計		11.7
B.Elsevier B. V.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
試験研究費	Webコンテンツ利用料	14.8			
計		14.8	計		0
C.三協ラボサービス(株)			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
試験研究費	実験動物飼育管理業務に係る経費	68.5			
計		68.5	計		0
D.(株)バイオテック・ラボ			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
試験研究費	研究用備品賃貸借料	4			
計		4	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 においてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	WDB(株)	研究及び事務補助業務に係る人材派遣	1.5	5	73.78%
2	(株)リクルートスタッフィング	研究及び事務補助業務に係る人材派遣	0.5	1	65.27%
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	Elsevier B. V.	Webコンテンツ利用料	14.8	随意契約	
2	丸善(株)	研究用外国図書購入費	3	4	93.50%
3	(株)紀伊國屋書店	研究用外国図書購入費	1.4	4	92.79%
4	ユサコ(株)	研究用外国図書購入費	1.4	4	91.99%
5	(株)有隣堂	研究用外国図書購入費	1.2	4	94.76%
6	一般社団法人 化学情報協会	Webコンテンツ利用料	0.5	随意契約	
7	(独)科学技術振興機構	Webコンテンツ利用料	0.3	随意契約	
8	アカデミア洋書(株)	研究用外国図書購入費等	0.13	随意契約	
9	(株)じほう	研究用図書購入費	0.08	随意契約	
10	新日本法規出版(株)	研究用図書購入費	0.05	随意契約	

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	三協ラボサービス(株)	実験動物飼育管理業務	68.5	2	92.89%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)バイオテック・ラボ	研究用備品賃貸借料	4	1	100%
2	シーティーシー・ラボラトリーシステムズ(株)	安全性試験システム保守料	3.8	1	100%
3	日本電子(株)	研究用備品保守料	3	1	100%
4	(株)帝国理化	LC/MS/MSシステム保守料	2.7	1	100%
5	アジレント・テクノロジー(株)	研究用備品保守及び点検料	1.8	1	75%
6	日立キャピタル(株)	研究用備品賃貸借料	1.2	随意契約	
7	島津サイエンス東日本(株)	研究用備品賃貸借料	0.47	随意契約	
8	(株)池田理化	研究用備品保守及び点検料	0.25	随意契約	
9					
10					

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	非常勤職員	研究及び事務補助に係る賃金	11.7		
2	アズビル(株)	動物飼育施設建物総合管理業務(清掃、警備)	8.5	2	99.50%
3	ダイダン(株)	4号館保守及び点検業務	5.3	4	100%
4	(株)松田商店	施設運営に係る重油料	4	1	98.68%
5	(株)千代田テクノ	外部被ばく量測定検査に係る経費	2.8	1	86.37%
6	(株)伊藤サプライ	研究用事務備品及び消耗品購入費	1.7	随意契約	
7	東京高圧山崎(株)	研究用消耗品購入費	1.7	4	71.59%
8	尾崎理化(株)	研究用事務備品及び消耗品購入費	1.5	随意契約	
9	(株)バイオテック・ラボ	研究用事務備品購入費等	1.4	随意契約	
10	(株)池田理化	研究用備品等購入費	1.4	随意契約	